

12月 さまざまな部分で郵便局と連携を図る  
6日 郵便局と包括連携協定を締結



写真左から菰野町長、四日市西郵便局長、日本郵便株式会社代表者

日本郵便株式会社と菰野町との包括連携に関する協定の締結式が役場本庁で行われました。これは、町内郵便局および四日市西郵便局が相互に連携することで、地域のさまざまな課題に対応し、地域住民のサービス向上と地域の活性化を図るためのものです。締結式で町長は「郵便業務は高齢者や一人暮らしの方の見守りを担ってもらっている部分もあり、日頃から感謝しています。今回の協定がお互いの発展の礎になればと思います」と伝えました。

12月 吹奏楽団が贈る冬のコンサート  
12日 ウィンターコンサートを開催



金管アンサンブルと吹奏楽団との共演

三重ユナイテッドウィンドオーケストラによるウィンターコンサートが町民センターホールで開催されました。今回はゲストに東海地区を中心に活躍する金管アンサンブル「BRASS Choir ACADEMIA」を迎えて開催し、午後の部と夜間の部の2公演を行いました。会場には金管楽器の輝かしい音色が響きわたり、聴衆はその響きに聴き入っていました。



永年の功績を称えて  
叙位叙勲  
従五位 服部忠行さん 10月31日死去  
(93歳 菰野第二区 元菰野町長)

11月 10年連続で最高位の評価を獲得  
26日 B&G 海洋センターを表彰



写真左からB&G財団の菅原理事長、町長、教育長

海洋センターの管理、運営に対して行われる評価で町 B&G 海洋センターが最高位である「特A」評価を10年連続で獲得したことを受け、B&G財団から表彰を受けました。表彰状を手渡したB&G財団の菅原理事長は「このまま特A評価を連続15年、20年と目指し、地元のシンボルとなるセンターにしてもらいたい」と激励し、町長は「今回の表彰を励みにして、これからもこの評価を継続できるよう徹底していきたい」と応えました。



11月 ライフジャケットの有効性について学ぶ  
27日 ライフジャケット作り体験



ライフジャケットに思い思いの装飾を行う参加者たち

小学生の親子を対象にオリジナルライフジャケット作り体験会を開催しました。体験会では海に落ちた際のライフジャケットの有効性などの解説を行った後、無地のライフジャケットにワッペンやフェルトで装飾し、自分だけのライフジャケットを作成しました。作成したライフジャケットは、今後、マリンスポーツを行う際に活用してもらいます。

11月 自然学習展示館がリニューアル  
20日 みどりの少年隊が記念植樹



好天の中、手分けして植樹を行ったみどりの少年隊の子どもたち

森に集まれ！みえ森フェスタ2021が三重県民の森で開催され、菰野町みどりの少年隊の子どもたちが寄贈されたクヌギなどの苗木を植樹しました。参加した子どもたちは、植樹する穴を形づくって苗木を植え、鹿や猿などから苗木を守るために柵や網で囲うなど一連の作業を行いました。また、この日は県民の森内に新しくオープンした「みえ森林教育ステーション」のオープニングセレモニーも行われました。



11月 スウェーデン発祥の新しいスポーツ  
21日 親子でプロギング大会



プロギングバッグとトングを手に駆け抜ける参加者たち

町民センター周辺や三滝川河川敷、役場本庁周辺の国道306号をコースに親子でプロギング大会を開催しました。プロギングとは、ジョギングしながらごみを拾い、集めたごみの量を競うスポーツです。参加した子どもたちは、ごみを見つけると宝物を見つけたかのように走り寄り、競技を楽しみながらごみの分別や環境保全について学んでいました。



2021年 菰野町 10大NEWS

2021年の1年間にあった町の10大ニュースを紹介します。

2月 菰野町再生宣言を発表

今後見込まれる収入に見合った行政運営を目指すことを目的に菰野町再生宣言を発表しました。

3-5月 菰野保育園・菰野西保育園を増改築

待機児童の解消に向けて保育園の園児受け入れ人数を拡充できるよう園舎の増改築工事を行いました。

4月 第6次菰野町総合計画がスタート

町が目指すべき将来像やまちづくりの行動指針などを町民と共有する第6次菰野町総合計画の計画期間がスタートしました。「明るい未来に向けて、私たち一人ひとりが主役」を基本理念としています。

4月 政策推進室・住民連携室を新設

行財政の体質改善を図ることを目的として、企画情報課に政策推進室を、総務課に住民連携室を新設しました。

4月 新型コロナワクチンの接種を開始

新型コロナウイルス対策としてワクチン接種の準備を進め、高齢者施設等に入所の方からワクチン接種を開始し、町民へのスムーズな接種に努めました。



5-10月 公共交通の充実



コミュニティバスでの交通系ICカードを利用した決済、のりあいタクシーの日曜日運行の開始、コミュニティバスに新デザインを導入するなど公共交通の拡充を図りました。

8月 新型コロナウイルス感染者数が急増

三重県内で新型コロナウイルスの感染者数が急増し、町内でも大幅に増加したため、緊迫した状況が続きました。

8月 小中学校にタブレット端末を導入

町内小中学校全ての児童生徒に1人1台タブレット端末を配備しました。



10月 プレミアム付商品券の配付

感染症の影響を受けた町内事業者を支援し、地域経済を活性化させるため、プレミアム付商品券を発行しました。また、子育て世帯の負担軽減のため、中学生以下の児童がいる世帯にプレミアム付商品券を無償で配布しました。



11月 返礼品を活用したふるさと納税を開始

ふるさと納税ポータルサイトからふるさと納税の申し込みが可能となり、返礼品の提供を開始しました。